

公益財団法人新潟市国際交流協会 令和 5 年度事業計画

※前年度の予算額は補正後の額

※日程は予定

※会場は記載ないものはクロスパルにいがた講座室

1 外国籍市民等及び留学生への支援 (支出 5,799 千円, 収入 1,395 千円) (前年度 支出 5,727 千円, 収入 1,335 千円)

(1) 日本語講座 (支出 3,678 千円, 収入 1,000 千円) (前年度 支出 3,568 千円, 収入 955 千円)

外国籍市民等を対象にした日本語講座を開講する。

春コース・秋コースの年 2 コースとし、学習段階別に午前 5 クラス (A~D 水/金)、夜 3 クラス (I~III) を設けるなど、受講者のレベルに合わせた授業を行う。

各コースの時間・回数・授業料 (教材費別)

単位：円

課程	午前クラス (定員各 10 名)					夜クラス (定員各 10 名)		
	A	B	C	D 水	D 金	I	II	III
学習時間	72 時間	72 時間	72 時間	36 時間	36 時間	54 時間	27 時間	27 時間
回数	36 回	36 回	36 回	18 回	18 回	36 回	18 回	18 回
授業料(一括)	15,000	15,000	15,000	9,000	9,000	11,500	7,000	7,000

(2) 日本語教育推進 (支出 252 千円, 収入 45 千円) (前年度 支出 219 千円, 収入 30 千円)

① 日本語学習支援講座

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者などを対象に、教室活動で役立つ指導法についてスキルアップを図る講座を開講する。

- ・ 日 程 令和 5 年 10 月 14 日(土)、令和 6 年 3 月 9 日(土)
- ・ 内 容 10 月 14 日：秋編
3 月 9 日：春編
- ・ 参加費 500 円×各講座 20 名 (40 名)

② 地域日本語教室連携

<たのしい日本語教室交流会>

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者や学習者間のネットワークを強化するため、交流会を開催する。

- ・ 日 程 令和 5 年 11 月 4 日(土)
- ・ 参加費 500 円×50 名

＜教室の教材等支援＞

市内各地でボランティアで日本語を教えている教室に対し、教材等の購入を支援する。

- ・ 支援額 7,000 円×9 団体

(3) 外国につながりをもつ子どもたちのための学習支援 (支出 192 千円)
(前年度 支出 193 千円)

学習支援教室「にこぼるクラブ」を開設し、日本語を母語としない子どもたちの学習を支援する。

子どもたちを学習面でサポートするボランティアスタッフに交通費を支給し、スタッフの継続的な活動を支援するとともに、教育委員会等関係機関と情報交換などの連携を図る。

- ・ 日 程 毎週水曜日 午前 9 時 30 分～11 時 30 分 (子ども日本語教室)
毎週土曜日 午前 10 時～11 時 30 分 (にこぼるクラブ)

(4) 外国語による相談窓口 (支出 224 千円)
(前年度 支出 224 千円)

① 生活相談 (情報提供窓口) (支出 20 千円)
(前年度 支出 20 千円)

外国籍市民等が日常の悩みや困り事について相談し、必要な情報を取得できる多言語による窓口を開設する。

- ・ 相 談 日 月曜日～土曜日 午前 9 時～午後 4 時

② 弁護士による無料法律相談会 (支出 103 千円)
(前年度 支出 103 千円)

新潟県弁護士会の協力により、外国籍市民等を対象に、多言語による法律相談会を開催する。

- ・ 日 程 年 4 回 (令和 5 年 4 月 21 日(金), 8 月 18 日(金), 12 月 16 日(土),
令和 6 年 2 月 17 日(土))
- ・ 定 員 先着 5 名, 1 人 40 分
- ・ 会 場 新潟国際友好会館 相談室

③ 無料医療相談会 (支出 101 千円)
(前年度 支出 101 千円)

医師や医療機関関係者などにより組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催し、無料で外国籍市民等の母語による医療・保健相談などを行う。

- ・ 日 程 令和 5 年 6 月 4 日(日)
- ・ 会 場 新潟国際友好会館 2F
- ・ 共催負担金 100,000 円

(5) 医療通訳関係事業 (支出 151 千円)
(前年度 支出 151 千円)

「にいがた医療通訳委員会」と「新潟医療通訳センター」が行う通訳登録者研修の実施及び医療通訳者の派遣活動を支援する。

- ・ 日程 (予定)
通訳登録者研修：令和 5 年 6 月, 9 月, 12 月
無料医療相談会への通訳派遣：令和 5 年 6 月 4 日(日)
- ・ 支援負担金 150,000 円

(6) 『^{にいがたし}新潟市へようこそ！』資料配布 (支出 29 千円)
(前年度 支出 29 千円)

新潟市に転入してきた外国籍市民等が安心して生活をスタートできるように、各種相談窓口、日本語教室案内、防災関係などの情報を取りまとめた「^{にいがたし}新潟市へようこそ！」を区役所区民生活課等を通じて配布する。ペーパーレス化を図り、英語・中国語・韓国語・ロシア語・ベトナム語に翻訳した情報は、スマートフォンでも閲覧できるように改善している。

- ・ 発行 まとめ袋 100 部, リーフレット 2,000 枚 (予定)

(7) 災害時多言語支援センター設置 (支出 103 千円)
(前年度 支出 108 千円)

大規模災害発生時に新潟市との協定により設置する「災害時多言語支援センター」を機能させるため、職員が研修等に参加するとともに、災害時多言語支援センター運営に関する訓練を実施する。

(8) 留学生国民健康保険料助成 (支出 1,170 千円, 収入 350 千円)
(前年度 支出 1,235 千円, 収入 350 千円)

NPO 法人新潟国際ボランティアセンター(NVC)と協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、年 5,000 円を助成し保険料負担の軽減を図る。

- ・ 支給時期 7 月 (対象：前年度保険料納付者)
3 月 (対象：令和 5 年度保険料納付者であり 3 月に卒業する留学生)
- ・ 収入見込内訳 NVC 負担金 100 千円, 寄付金 250 千円

2 国際理解及び異文化理解の促進 (支出 1,373 千円, 収入 295 千円) (前年度 支出 1,245 千円, 収入 125 千円)

(1) 高校生留学支援 (支出 721 千円) (前年度 支出 721 千円)

(公財)AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外へ留学する高校生に、プログラム参加費の一部を奨学金として支給し、留学を支援する。

- ・人数 若干名
- ・派遣期間 約1年(令和6年派遣)
- ・奨学金 700,000円
- ・留学説明会 令和5年4月22日(土)

(2) 国際交流イベント (支出 155 千円, 収入 100 千円) (前年度 支出 62 千円, 収入 6 千円)

① ロシア関連イベント

ロシア語スピーチを交えたロシア交流イベントや姉妹都市とのリモート交流を開催する。

- ・日程 年1回開催予定

拡充 ② 国際ふれあいフェスティバル

様々な国の演奏者による世界の音楽を通して、外国人とふれあい、楽しんでいただけるような「音楽祭」を開催する。また、新潟市国際交流員(以下「国際交流員」と)との交流の場を設けるなど、国際色豊かなイベントとする。

- ・日程 令和5年10月(予定)
- ・定員 100名
- ・参加費 1,000円

(3) 外国を知る講座 (支出 148 千円, 収入 84 千円) (前年度 支出 106 千円, 収入 37 千円)

国際交流員及び外部講師を招いて、外国の文化等を紹介する各種講座を開講する。

- ① 米国文化理解講座
- ② 中国文化理解講座
- ③ 韓国文化理解講座
- ④ ロシア文化理解講座
- ⑤ フランス文化理解講座

- ・日程 各講座年2回開催予定
- ・定員 各30名

⑥ 文化理解講座特別編

a. 特別編 I

外部講師を招き、外国の文化などについて理解を深める講座を開催する。

- ・日 程 年 2 回開催予定
- ・定 員 各 30 名
- ・参加費 500 円（賛助会員は 300 円）

拡充 b. 特別編 II

料理教室などを通して、中国語やフランス語に触れる機会を提供する。

- ・日 程 各言語年 1 回開催予定
- ・定 員 各 15 名
- ・参加費 各 1,300 円（賛助会員は 1,000 円）

(4) 子どもたちが世界に親しむ日 (支出 90 千円, 収入 28 千円) (前年度 支出 89 千円, 収入 28 千円)

拡充 ① 外国語の絵本の読み聞かせ

外国語絵本の読み聞かせや各国の遊びなどのミニアクティビティーを通じて、楽しみながら外国に触れる機会を提供する。市内の図書館の他、市内幼稚園や子どもの集まる施設へ出向き開催する。今年度は、新たに市内保育園でも開催する。

- ・日 程 年 6 回開催予定
- ・会 場 市内の図書館、市内の幼稚園・保育園、その他施設 計 5 会場（予定）
- ・定 員 各会場 20 名程度

② 初めて触れる外国語

子どもたちがクラフト作りや料理教室など、楽しみながら外国語（英語）に触れ合うきっかけとなる機会を提供する。

<クラフト作り>

- ・日 程 未定
- ・定 員 20 名
- ・参加費 500 円（賛助会員は 300 円）

<料理教室>

- ・日 程 未定
- ・定 員 20 名
- ・参加費 1,000 円（賛助会員は 800 円）

(5) 外国籍市民等のための文化体験教室 (支出 196 千円, 収入 75 千円) (前年度 支出 198 千円, 収入 50 千円)

① 日本文化体験教室

外国籍市民等を対象に日本の文化を体験する教室を市民ボランティアと連携して行う。

<浴衣でまちあるき>

- ・日 程 令和5年9月9日(土)
- ・定 員 20名
- ・参加費 500円

<浴衣着付け教室>

- ・日 程 未定
- ・定 員 10名
- ・参加費 1,500円(賛助会員は1,300円)

<その他体験教室>

- ・日 程 年1回開催予定

② 新潟まつり民謡流し

市民ボランティアと連携し、外国籍市民等が市民から寄贈された浴衣を着て、新潟まつりの民謡流しに参加する。

- ・日 程 令和5年8月4日(金)
- ・参加費 300円

(6) 留学生交流事業 (支出37千円, 収入8千円)

(前年度 支出37千円, 収入4千円)

留学生が新潟の文化、生活について理解を深め、国際交流を体験する機会とする。

- ・日 程 年1回開催予定
- ・定 員 15名
- ・参加費 500円

(7) 多文化共生理解 (支出5千円)

(前年度 支出5千円)

新潟市役所新任職員研修で、多文化共生社会のコミュニケーションについての講座を開催する。

- ・日 程 令和5年6月

(8) 交流サロン利用促進事業 (支出21千円)

(前年度 支出27千円)

国際交流・協力団体等に活動紹介の場を提供し、交流サロンの利用促進を図る。

また、交流サロンや事務所前の配架コーナーの展示を工夫するなど、各種情報の提供に努める。

3 国際交流及び協力活動の推進 (支出 2,101 千円, 収入 30 千円)
(前年度 支出 1,123 千円, 収入 30 千円)

(1) 市民国際活動促進補助 (支出 2,020 千円)
(前年度 支出 1,022 千円)

市内の市民団体が実施する国際交流・協力事業について、補助金の交付や共催・後援を行い、活動を支援する。

- ・補助金上限額 150,000 円／1 団体

(2) にいがた国際ネットワーク会議 (支出 17 千円)
(前年度 支出 27 千円)

協会と市内の国際交流・協力、多文化共生に係わる団体の情報交換会を開催し、団体間のネットワークの強化を図る。

- ・日 程 令和 5 年 6 月 3 日(土)
- ・会 場 クロスパルにいがた 交流ホール

(3) 国際交流・協力団体発表展示会 (支出 34 千円, 収入 30 千円)
(前年度 支出 34 千円, 収入 30 千円)

中央公民館の文化祭に合わせて発表展示会を開催し、市内の国際交流・協力団体の活動や成果を広く市民に紹介して市民の国際交流・協力活動への関心を高めるとともに、団体間の連携を深める機会とする。展示会に合わせて、国際交流ミニマーケットも開催する。

- ・日 程 令和 5 年 10 月 20 日(金)～22 日(日)

(4) 姉妹・友好都市等交流支援 (支出 30 千円)
(前年度 支出 40 千円)

姉妹友好都市等との交流を進めるため、市民委員会の活動や運営等を支援する。

- ・新潟・ガルベストーン委員会
- ・新潟・ハロフスク・ウラジオストク・ヒロビジヤン友好市民委員会
- ・新潟・ハルビン友好市民の会
- ・新潟・ウルサン友好の会

4 広報、啓発並びに情報の収集及び提供 (支出 1262 千円)

(前年度 支出 976 千円)

(1) 広報紙の発行 (支出 629 千円)

(前年度 支出 660 千円)

① 広報紙『かけはし』発行

日本語教室の案内など協会からのお知らせや市内の国際交流イベント、市民団体の活動を紹介する広報紙を毎月発行する。年 4 回 4 ページ構成、その他 2 ページ構成で内容の充実を図る。

また、記事はホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・発行部数 月 1,000 部
- ・配布先 区役所、出張所、公民館、小・中学校、高校、大学、専門学校、各国関係機関、観光案内所、他都市国際交流協会 他

② 外国語情報紙発行

4 か国の言語で、生活に身近な情報などを掲載した情報紙を毎月発行する。令和 5 年度より、年 4 回ベトナム語でも発行する。より見やすいように一部カラーで発行する。併せて、ホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・配布先 区役所、出張所、公民館、学校、大学、専門学校、各国関係機関 他

言語	タイトル	創刊	月発行部数
英語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	1988 年	350 部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	1995 年	350 部
韓国語	하늘다리 (ハヌルタリ)	1997 年	200 部
ロシア語	Ниигата Сегодня (新潟セゴードニャ)	2011 年	200 部
新規 ベトナム語		2023 年	100 部

(2) ホームページ等 IT 関係経費 (支出 633 千円)

(前年度 支出 316 千円)

協会に関する各種情報や事業内容等をホームページに掲載するほか、市内の国際交流・協力、多文化共生に係わる団体の基本情報や活動などを団体検索システムを運用し、ホームページの中で紹介する。

また、外国籍市民がアクセスしやすいように、日本語のほか、英語、中国語、韓国語、ロシア語、ベトナム語、やさしい日本語で表示し、ホームページでの情報提供を強化する。

ホームページの現行のシステムサービスが令和 5 年 11 月で終了することに伴い、令和 5 年度・令和 6 年度の 2 か年でリニューアルを行う。

- ・ホームページアドレス <https://www.nief.or.jp>
- ・Facebook アドレス <https://www.facebook.com/niigata.nief/>

5 その他 (支出 240 千円, 収入 10 千円)
(前年度 支出 1,800 千円, 収入 1,800 千円)

(1) 新潟市ウクライナ避難民支援【新潟市との共催】(支出 240 千円, 収入 10 千円)
(前年度 支出 1,800 千円, 収入 1,800 千円)

令和4年度に引き続き、新潟市と共催でウクライナから新潟市に避難された方々を支援することを目的として募金を実施する。